MAFF
農林水産省

発行日：2026 年 3 月 13 日
有効期限：2029 年 3 月末

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

取組概要

取組名	：	**長時間洪水予測を活用した農山村の洪水リスク回避・軽減**
実施地域	：	**長野県**
アクティビティ種別	：	**㉖その他（長時間洪水予測を活用した農山村の洪水リスク回避・軽減）**
取組形態	：	**☐直接的貢献　☑間接的貢献（☐人的　☐金銭的　☑物的・技術的）**
取組実施日・期間	：	**2021 年 10 月～2024 年 2 月**

取組詳細

取組の目的・解決したい課題	洪水予測データを活用した流域治水の検証と地域防災力強化、長野県における洪水被害の多発化に伴う、避難体制の脆弱性改善及び農業被害の拡大防止
インプット	✓ リアルタイム被害予測ウェブサイト「長野県版 cmap」の開設 ✓ その他関係者からのインプット（東京大学・JAXA の共同研究グループが運用する Today's Earth-Japan の長時間洪水予測機能、長野県が保有する水位・ダム・下水道施設等のデータ等）
アクティビティ	✓ 「長野県版 cmap」を県庁及び県内市町村に提供 ・ 地図上に水位計・ダム・下水道施設などの県保有施設を表示し、洪水予測が発出された地点と県保有施設との距離感を容易に確認できるように表示。 ・ 利用者はアラートメールで洪水リスクの高まりを瞬時に把握できるほか、県保有施設との位置関係を含めて一元的に確認可能。 ✓ 予測情報の社会実装による効果検証、洪水予測の精度向上・高度化に関する共同研究の実施
今後の展望	洪水被害が国内外で毎年発生しているが、農山村地域は、急峻な産地を流れる河川などの地形やインフラ整備の限界などにより被害が発生しやすい。今後、JST 未来社会創造事業「顕在化する社会課題の解決」領域による支援（2028 年度まで）のもと、農地・山林が多く存在している長野県 77 市町村において、長時間洪水予測のさらなる活用可能性を検証していく。